教育学部 教育学科

教育学部教育学科の特徴と構成

教育学部教育学科は、教育学・保育学・心理学・社会福祉学の学問体系の理解を基に、学校・家庭・地域における教育・保育・福祉を主体的に創造する能力と態度を身につけた人材の養成を目的として、幼児教育専攻・児童教育専攻・健康教育専攻の3専攻をもって構成する。現場に幅広く対応できる資質を培うため、専攻を越え科目を履修できるものとする。(ただし、専攻以外の科目については、卒業要件単位にはならない)

教育学科 幼児教育専攻

■専門教育科目の構成

1. 教育学科幼児教育専攻の教育目的

教育学科幼児教育専攻では、教育学・保育学の学問体系の理解の基に、学校教育や児童福祉、相談援助、発達支援等に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を基盤として、それらを現場で活用することができる総合的な実践能力を備えるとともに、生涯にわたり資質・能力の向上を図るために必要な基盤となる基礎的な研究能力を有して、教育福祉の実践活動の推進と向上に貢献する人材を養成する。

生涯にわたる人格形成の基礎を培う上で重要な役割を果たす幼児教育は、優れた専門性を持ったスペシャリストによって実践されることが強く期待されている。一方で、現在の日本の幼児教育及び子育て環境は、多くの課題を抱えており、それらの解決に寄与できる人材も必要とされている。こうした現状を直視し、広い視野に立って、課題に取り組むことのできる人材を育成することを目的として優れた実践力、研究力を有した実践者を育成するための学習を体系的に行う。

2. 教育学科幼児教育専攻の特徴

教育学科幼児教育専攻では、今日の幼児教育の実情を踏まえた教育学、心理学、福祉学の理論的な学習と現場での実践的な体験学習をベースに、特別支援教育、健康教育などについての学習も含めて教育とその実践を段階的かつ多面的に学び、実践者としての専門性と実践力を高めていく。

授業はクラス単位で開講するが、演習や実技中心の 授業は、グループ単位で開講し、3、4年次に開講す るゼミナールは、各自の関心と専門性を深める学習と 研究の仕上げとして開講する。

3. 教育課程の特色

● 教育学科幼児教育専攻カリキュラム

部門	主な内容	開設年次		
基礎科目	教育学の基礎と学びの意味	1 年次		
基幹科目	専攻の学びの柱となる学び	1 年次		
幼児教育科目	幼児教育の理論と実践			
保育科目	保育の理論と実践	2~4年次		
心理科目	心理学の理論			
福祉科目	福祉学の理論と実践			

実習科目	幼児教育の体験的学習	2~4年次
ゼミナール 卒業研究	少人数による研究的体験的学び	3、4年次

教育学科としての基礎科目として位置づけられた5 科目は、学問としての「教育学」を幅広く学び、教育 を学ぶことの意味をとらえる科目として位置づけてい る。これらの学びを受けて、「専門基幹科目」において は、専門的な学習の柱となる学びと体験を目的とした 科目を選択履修する。

「幼児教育科目」「保育科目」「心理科目」「福祉科目」 「実習科目」は、それぞれの専門分野の学習と実習であ り、免許、資格を取得し、それらの専門分野を深く学 ぶための科目である。

ゼミナール、卒業研究では、研究・実践活動を通して、分析力、考察力、プレゼンテーション能力などを 養い、4年間の学びの集大成とする。

2 履修方法

◆卒業要件単位

<u>卒業するためには、以下の要件を満たし、合計 124</u> 単位以上履修しなければならない。

1)一般教育科目

一般教育科目は32単位以上履修すること。その科目 内訳は以下のとおり。

●必修科目(計32単位)

1年次:「キリスト教学」、「基礎演習」、「日本語演習」、「女性と人権」、「自然科学入門」、「音楽の世界」、「英語コミュニケーション I・Ⅱ」、「リベラルアーツ基礎B」、「情報処理」、「体育実技」

2年次:「英語リテラシーⅠ・Ⅱ」、「リベラルアーツ 基礎D」「リベラルアーツ総合A」、「体育講義」

3年次:「リベラルアーツ総合B」、「リベラルアーツ スタディーズA |

4年次:「リベラルアーツスタディーズB」

●選択科目

1年次:「リベラルアーツ基礎A」 2年次:「リベラルアーツ基礎C」

●自由科目(卒業要件単位に含まれない)

1年次:「ドイツ語コミュニケーション I・ I」、「ドイツ語リテラシー I・II」、「フランス語コミュニケーション I・II」、「フランス語リテラシー I・II」、「中国語コミュニケーション I・II」、「中国語リテラシー I・II」

1~4年次:「シーズンスポーツ」

2~4年次:「スキルアップ英語」、「スキルアップドイツ語」、「スキルアップフランス語」、「スキルアップフランス語」、「スポーツ」

2~3年次:「実践フランス語 I」、「実践中国語 I」 3~4年次:「実践フランス語 II」、「実践中国語 II」

3年次: 「日本国憲法」 4年次: 「キャリア形成論」

2) 専門教育科目

専門教育科目は、以下の要件を満たし、合計 92 単位以上を履修すること。

①基礎科目 3単位履修

②基幹科目 必修1単位を含め5単位以上履修

③ゼミナール 6単位履修④卒業研究 8単位履修

1. キャップ制について

キャップ制とは、授業の予習や復習など教室外において学習する時間を考慮し、単位の過剰登録を防ぐため、学期間・年間に履修登録できる単位の上限を設ける制度である。

1年度あたり登録できる単位数は、前期、後期それぞれ28単位、通年で48単位を超えてはならない。

2. 学外実習の履修要件

幼稚園教諭一種免許状、保育士資格、社会福祉士受 験資格を取得するには、それぞれの現場での実習科目 を履修しなければならない。実習科目を履修するには、 それに関わる予備知識や技能が必要になる。

したがって、学外実習の履修要件は、実習科目を履修するための科目を修得済み、あるいは同時期に履修しなければならない(次頁の表 1 参照)。

3 取得できる免許と資格

●取得できる資格・免許

幼稚園教諭一種免許状

保育士資格

認定心理士資格

社会福祉士国家試験受験資格

任用資格*

なお、実習科目を履修するための履修要件については、 表 1 を参照のこと。

- ・認定心理士と社会福祉士の受験資格を同時に取得する ことはできない。
- ・社会福祉士の受験資格は、幼児教育専攻のみで取得することができる。
- ・社会福祉士受験資格を取得しようとする場合は、1年次から履修しておくべき科目があるので、学生便覧P143を参照し、履修すること。また、3年次から始まるゼミナールについては、ゼミ担当教員のうち、福祉科目担当の教員のいずれかのゼミを取ること。
- ・認定心理士資格を取得しようとする場合は、1年次から履修すべき科目があるので、学生便覧 P144 を参照し履修すること。
 - *任用資格:知的障害者福祉司、社会福祉主事、生活支援員、生活相談員、児童 指導員、児童福祉司・児童自立支援専門員

なお、知的障害者福祉司任用資格は、保育士資格または社会福祉士国家試験受験資格のいずれかの必要科目を修得すれば取得できる。社会福祉主事任用資格、生活支援員任用資格、生活相談員任用資格、児童指導員任用資格は、幼児教育専攻卒業要件を満たせば取得できる。児童福祉司任用資格、児童自立支援専門員任用資格は卒業後1年以上の実務経験後に取得できる。

4 教育課程表の記号について

- 「卒業要件」…卒業に関わる授業科目「免許・資格」…免許・資格取得に関わる授業科目
- 必 修 ……………………………………………………………○ 選択必修 (複数の科目から指定の単位数を必ず選択する)……○ 選 択 (卒業要件単位)…………………………
- 自 由 (卒業要件単位には含まれない)……… ◇

●表1 実習の条件となる科目

 資格・免許	実習科目	事前に修得していなければならない科目	事前または同時期に履修しなければならない科目
幼稚園教諭一種免許状	幼児教育実習 I (2年次9月頃)	専門基礎演習、教育原理(幼)、教育心理学(幼)、 保育内容総論、保育内容(音楽表現)、保育内容(造 形表現)	•
	幼児教育実習 II (3年次9月~10月頃)	幼児教育実習 I 、幼児教育実習指導 I 、教育課程論(幼)、教職概論(幼)、保育内容指導法 I	幼児教育実習指導Ⅱ、教育相談(幼児理解の理 論および方法を含む)、教育制度論(幼)、教育 方法論(幼)
保育士資格	保育実習 I (2年次12月頃)	専門基礎演習、保育原理、教育原理(幼)、社会福祉概論、保育の心理学、子どもの保健、子どもの食と栄養、保育内容総論、保育内容(音楽表現)、保育内容(造形表現)	論(幼)、保育内容(健康)、
	保育実習Ⅱ (3年次6月頃)	保育実習 I 、保育実習指導 I 、乳児保育 I 、乳児保育 I 、乳児保育 I 、乳児保育 I 、音楽、教育課程論(幼)、保育内容(健康)、保育内容(人間関係)、保育内容(言葉)、保育内容(環境)、子どもの健康と安全	図画工作、体育
	保育実習Ⅲ (3年次8月~9月頃)	保育実習 I 、保育実習指導 I 、乳児保育 I 、乳児保育 I 、乳児保育 I 、音楽、教育課程論(幼)、保育内容(健康)、保育内容(人間関係)、保育内容(言葉)、保育内容(環境)、子ども家庭福祉、社会的養護 I	•
社会福祉士受験資格	ソーシャルワーク 実習 I	子ども家庭福祉、障害児・者福祉、高齢者福祉、ソーシャルワークの基盤と専門職、ソーシャルワーク論 I、ソーシャルワーク演習、社会福祉現場実習 指導	シャルワーク論、地域福祉とコミュニティソー
	実習Ⅱ	医学概論、子ども家庭福祉、障害児・者福祉、 高齢者福祉論、ソーシャルワークの基盤と専門 職、ソーシャルワーク論 I 、ソーシャルワーク 方法論 I 、医療ソーシャルワーク論、地域福祉 とコミュニティソーシャルワーク I 、ソーシャ ルワーク演習、ソーシャルワーク演習(専門) I 、 ソーシャルワーク演習(専門) II 、社会福祉現 場実習指導、ソーシャルワーク実習指導 I 、ソーシャルワーク実習 I	論Ⅱ、地域福祉とコミュニティソーシャルワー

◆教育実習の履修要件

教育現場で実習を行うには、そのための最低限の知識や技能は身につけておく必要がある。教育実習を履修するにあたっては、必要な科目を修得していることが条件となる。また、学科による審査を経て、実習の可否を決定する。上表の要件を満たさない場合は、教育実習を行うことはできない。

教育学科幼児教育専攻教育課程表

		卒			開設	年次は	さよび	単位			免	許	· 資	格
音	17月	業要	授業科目	単位	1年%	245%	3年次	441536	再度 履修	備考			38145	社会
L		件				2100	0 00	1100	100			幼稚園	心理士	
	M G		キ リ ス ト 教 学 基 礎 演 習	2	2						0			
П	Ü	00	左 旋 損 百 日 本 語 演 習	2	2						+	1		
	ス	0	女 性 と 人 権	2	2						1			
	タン	0	自然科学入門	2	2						0			
	ダ・	0	音 楽 の 世 界 英語コミュニケーション I	2	2									
	ド		英語コミュニケーションⅡ	1	1						0	0		
	科	0	英 語 リ テ ラ シ ー I	1		1								
	目	0	-	1		1								
	リベ		リベラルアーツ基礎A	2	2				可		1			
般	ラ	0	リベラルアーツ基礎B	2	2				可		1			
	ルフ	Δ	リベラルアーツ 基礎 C	2		2			可		1			
	アー	0	リベラルアーツ 基礎 D	2		2			可		1			
	<u>ッ</u>		リベラルアーツ総合A	2		2			可					
	基幹	0	リベラルアーツ総合B	2			2		可					
	科.	0	リベラルアーツスタディーズA	2			2		可					
	目	0	リベラルアーツスタディーズB	2				2	可					
	キャ	\Diamond	キャリア形成論	2				2						
教	ア	0	情 報 処 理	2	2						0	0		
	科 	\Diamond	日 本 国 憲 法	2			2					0		
		\Diamond	ドイツ語コミュニケーションI	1	1									
	外	\Diamond	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1	1									
	71	\Diamond	ドイツ語リテラシーI	1	1									
		\Diamond	ドイツ語リテラシーⅡ	1	1									
		\Diamond	フランス語コミュニケーション I	1	1									
	国	\Diamond	フランス語コミュニケーションⅡ	1	1									
育		\Diamond	フランス語リテラシー I	1	1									
		\Diamond	フランス語リテラシー Ⅱ	1	1									
		\Diamond	中国語コミュニケーションI	1	1									
	乖	\Diamond	中国語コミュニケーションⅡ	1	1									
	語・	\Diamond	中国語リテラシーI	1	1									
		\Diamond	中国語リテラシーⅡ	1	1									
		\Diamond	スキルアップ英語	1			1		可					
	35 41	\Diamond	スキルアップドイツ語	1			1		可					
科	科	\Diamond	スキルアップフランス語	1			1		可					
		\Diamond	スキルアップ中国語	1			1		可					
		\Diamond	実 践 フ ラ ン ス 語 I	2		2	2		可					
		\Diamond	実 践 フ ラ ン ス 語 Ⅱ	2			2	2	可					
	目	\Diamond	実践中国語 [2		6	2		可					
		\Diamond	実践中国語Ⅱ	2			2	2	可					
	体	0	体 育 実 技	1	1						0	0		
	育	0	体 育 講 義	1		1					0	0		
目	科	\Diamond	シーズンスポーツ	1			L		可					
	目		ス ポ ー ツ	1			1		可					

大	設年次本	開設。	およて	ド単位			免	許	· 資	格
Part					再度	 備 考	96	рT		_
Parison	三次 2年次	中伙	K 34-7X	44-60	根形		保育士	幼稚園	認定 心理士	社会 福祉士
機料目 ○数育とと現代社会1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	1								
科目 日 日 日 日 日 日 日 日 日	1	1								
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	1	1								
1		1	1			<u>J</u>	<u> </u>			
P		2					↓			_
 専 計 日 の 社 会 福 か 保 保 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1 T		ļ		-			
P		$\overline{}$	+						0	0
科		$\overline{}$	+				0			0
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	2	2	1		er c	〉 4単位以上選択必修 	0			
日			1		可可					-
明	1	\dashv	1		可	/	\vdash	0		-
 数 育 原 理 (幼) 2 ② 教 育 原 理 (幼) 2 ② 教 育 心 理 学 (幼) 2 ② 教 育 心 理 学 (幼) 2 ② 教 育 心 理 学 (幼) 2 ② 教 育 法 論 (幼) 2 ② 教 育 法 論 (幼) 2 ② 教 育 方 法 論 (幼) 2 △ 経 達 心 理 学 2 △ 国	2	\dashv	+				0	0		\dashv
数 育 制 度 論 (幼) 2 2 2 2 2 ② 教 育 課 程 論 (幼) 2 2 2 2 3 3 3 2 2 2 2 4 4 4 5 2 2 2 4 4 5 5 2 4 5 6 5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		9	+				0	0		-
 教育 では、いかりのでは、いかりのでは、いかりのでは、いかりのでは、いかりのでは、いかりでは、いかりのでは、いかりでは、い	-		2				0	0		
 数 育 課 程 論 (幼) 2 ● 教 育 方 法 論 (幼) 2 ● 教 育 方 法 論 (幼) 2 ● 教 育 方 法 論 (幼) 2 ● 教 育 方 法 論 (幼) 2 ● 教 育 方 法 論 (幼) 2 ● 教 育 方 法 論 (幼) 2 ● 教 章	,	2	+-				0	0	0	
 数 育 方 法 論 (幼) 2 本 発 達 心 理 学 2 2 本 選 次 理 学 2 2 本 国 第 2 2 本 国 第 2 2 本 国 第 2 2 本 生 活 2 本 音 楽 2 本 音 平 2 本 体 育 2 本 体 育 内 容 総 論 1 1 1 本 保 育 内 容 (健康) 2 本 保 育 内 容 (健康) 2 本 保 育 内 容 (環境) 2 本 保 育 内 容 (電楽表現) 2 本 保 育 内 容 (電彩表現) 2 本 保 育 内 容 (電彩表現) 2 本 保 育 内 容 指 導 法 I 2 本 保 育 内 容 指 導 法 I 2 本 保 育 内 容 指 導 法 II 2 本 保 育 内 容 指 導 法 II 2 本 保 育 内 容 指 導 法 II 2 本 保 育 内 容 指 導 法 II 2 本 保 育 内 容 指 導 法 II 2 本 保 育 内 容 指 導 法 II 2 本 保 育 内 客 指 導 法 II 2 本 保 育 内 客 指 導 法 II 2 本 保 育 内 客 指 導 法 II 2 本 保 育 内 客 指 導 法 II 2 本 保 育 内 客 指 導 法 II 2 本 保 育 内 客 指 導 法 II 2 	2	-					0	0		
R	+-	\dashv	2				0	0		\neg
 有 本 み 本 み お さ 本 み お さ 本 み お さ さ さ な 保 育 内 容 は ま ま よ よ<	2	2	+-				Ō	Δ	0	
		2					†	0		
↑ 本 名 生 活 2	2	2						0		
			2				0	0		
A 図 画 工 作 2 A 体 育 2 A 教 育 史 2 A 保 育 内 容 総 記 1 1 A 保 育 内 容 総 康 1 1 A 保 育 内 容 (健康) 2 A 保 育 内 容 (遺陽) 2 A 保 育 内 容 (遺陽) 2 2 A 保 育 内 容 (遺陽 法 耳 2 2 A 保 育 内 容 指 湯 法 耳 2 2 A 保 育 内 容 指 湯 法 耳 2 2 A 保 育 内 容 指 法 耳 2 2 A 保 育 内 容 指	2						0	0		
A 体 育 2 A 教 育 2 2 A 保 育 内 容 総 1 1 A 保 育 内 容 総 1 1 A 保 育 内 容 (健康) 2 A 保 育 内 容 (環境) 2 A 保 育 内 容 (言 業 2 2 A 保 育 内 容 指 法 I 2 2 A 保 育 内 容 指 法 I 2 2 A 保 育 内 容 指 法 I 2 2 A 保 育 内 容 指 導 法 I 2 A 保 育 内 容 指 導 法 I 2 A 保 育 内 容 持 会			2				0	0		
A R 育 内 容 総 論 1 1 1 A R 育 内 容 (健康) 2 A R 育 内 容 (健康) 2 A R 育 内 容 (月間関係) 2 A R 育 内 容 (環境) 2 A R 育 内 容 (言葉) 2 A R 育 内 容 (音楽表現) 2 2 A R 育 内 容 指 導 法 I 2 A R 育 内 容 指 導 法 II 2 A R 育 内 容 指 導 法 II 2 A R 育 内 容 指 導 法 II 2 A R 育 内 容 指 導 法 II 2 A R 育 内 容 指 導 法 II 2 A R 育 内 容 指 導 法 II 2 A R 育 内 容 指 導 法 II 2 A R 育 財 保 育 2			2				0	0		
A R 育 内 容 (健康) 2 Δ 保育内容 (人間関係) 2 Δ 保育内容 (環境) 2 Δ 保育内容 (環境) 2 Δ 保育内容 (言葉) 2 Δ 保育内容 (音楽表現) 2 Δ 保育内容 (造形表現) 2 Δ 保育内容 指導法 II 2 Δ 保育 内容 指導法 II 2 Δ 保育 医 践 研 究 2 Δ 障 害 児 保育 2	2	2						Δ		
百 Δ 保育内容 (人間関係) 2 Δ 保育内容 (環境) 2 Δ 保育内容 (言葉) 2 Δ 保育内容 (音楽表現) 2 Δ 保育内容 (造形表現) 2 Δ 保育内容 (造形表現) 2 Δ 保育内容 指導法 I 2 Δ 保育 内容 指導法 II 2 Δ 保育 医 践 研 究 2 Δ 障 害 児 保育 2	1	1					0	0		
百 Δ 保育内容 (人間関係) 2 Δ 保育内容 (環境) 2 Δ 保育内容 (言葉) 2 Δ 保育内容 (音楽表現) 2 Δ 保育内容 (造形表現) 2 Δ 保育内容 (造形表現) 2 Δ 保育内容 指導法 I 2 Δ 保育 内容 指導法 II 2 Δ 保育 医 践 研 究 2 Δ 障 害 児 保育 2	2						0	0		
A R 育 内 容 (言 葉) 2 Δ R 育 内 容 (言 葉) 2 2 Δ R 育 内 容 指 導 法 I 2 Δ R 育 内 容 指 導 法 II 2 Δ R 育 実 践 研 究 2 Δ 障 害 児 R 育 2	2						0	0		
A 保育内容(音楽表現) 2 2 Δ 保育内容(造形表現) 2 2 Δ 保育内容(造形表現) 2 2 Δ 保育内容指導法 I 2 Δ 保育内容指導法 II 2 Δ 保育 実践 研究 2 Δ 厚 害 児 保育 2	2						0	0		
I A (A (A <td< td=""><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td><td>0</td><td></td><td></td></td<>	2						0	0		
A Δ R 育 内 容 指 導 法 I 2 Δ R 育 内 容 指 導 法 II 2 Δ R 育 実 践 研 究 2 Δ 障 害 児 保 育 2	2	2					0	0		
Δ (R 育 内 容 指 導 法 II 2) Δ (R 育 実 践 研 究 2) Δ (β 害 児 (R 育 2)	2	2					0	0		
Δ (R) 育 実 践 研 究 2 Δ 障 害 児 (R) 育 2	2						0	0		
△ 障 害 児 保 育 2	2						0	Δ		
				2			0	Δ		
A ## 7## \0 =7 \ \ .				2			0			
【	1	1			可		0			
目 🛆 教育相談(幼児理解の理論および方法を含む) 2			2					0	0	
△ 教職実践演習(幼)2				2			0	0		

		卒			開設	年次は	さよび	単位			免	許	· 資	格
	羽門	業	授業科目	単位		- 6			再度	備考) L	н		
Ľ		要件	2, 3,,		1年次	2年次	3年次	4年次	復修		保育士	幼稚園	認定 心理士	社会 福祉士
Н		Δ	保 育 原 理	2	2						0			
ı	保		子ども家庭福祉	2	2						0			0
			社会的養護I	2	_	2					0			
			保育の心理学	2		2					0		0	
	<u> </u>		子どもの健康と安全	1		1					0			
	育.	$\overline{}$	子どもの食と栄養	2	2						0			
	•	_	子ども家庭支援論	2	_			2			0			
	ľ	-	乳 児 保 育 I	2		2					0			
専	科	-	乳 児 保 育 II	1		1					0			
	ľ	-	社 会 的 養 護 Ⅱ	1			1				0			
	Ì	$\overline{}$	子ども家庭支援の心理学	2				2			0			
	目	$\overline{}$	子育て支援	1			1				0			
		-	子どもの理解と援助	1			1				0			
	5	_	心理学研究法	2			2						0	
	心	-	心 理 統 計 法	2		2							0	
門		Δ	学 習 心 理 学	2			2						Ō	
	理	Δ	認知心理学	2				2					0	
		Δ	臨 床 心 理 学	2			2				0		0	
	ľ	$\overline{}$	乳幼児心理学	2		2					0	Δ	0	
	科	Δ	児童青年心理学	2		2					0		0	
	ľ	Δ	生 理 心 理 学	2		2							0	
教		Δ	家族 心理学	2				2			0		0	
	目	Δ	カウンセリング法概説	2			2						0	
		Δ	医 学 概 論	2			2							0
		Δ	社 会 学	2		2								0
		Δ	社 会 福 祉 原 論	2				2						0
		Δ	社 会 福 祉 政 策 論	2				2						0
١.	r=- [Δ	社 会 福 祉 調 査 法	2			2							0
育	福	Δ	ソーシャルワークの基盤と専門職	2		2								0
		Δ	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	2				2						0
		Δ	ソーシャルワーク論 I	2		2					0			0
		Δ	ソーシャルワーク論 Ⅱ	2			2							0
		Δ	ソーシャルワーク方法論I	2			2							0
	祉.	Δ	ソーシャルワーク方法論Ⅱ	2				2						0
科		Δ	地域福祉とコミュニティソーシャルワークI	2			2							0
		_	地域福祉とコミュニティソーシャルワークⅡ	2				2						0
		$\overline{}$	福祉運営管理論	2				2						0
			社 会 保 障 論 I	2		2					-			0
	4 31	_	社 会 保 障 論 Ⅱ	2		2					<u> </u>			0
	科	$\overline{}$	高 齢 者 福 祉 論	2			2				<u> </u>			<u></u>
		$\overline{}$	障 害 児 ・ 者 福 祉	2			2				0			0
目		-	公 的 扶 助 論	2			2							0
		$\overline{}$	医療ソーシャルワーク論	2			2							0
			権利擁護と成年後見	2				2						<u> </u>
	目.	_	司 法 福 祉 論	2				2			<u> </u>			0
		$\overline{}$	ソーシャルワーク演習	2		2					0			<u> </u>
		_	ソーシャルワーク演習(専門)I	2		2					-			0
			ソーシャルワーク演習(専門)Ⅱ	2			2				<u> </u>			0
		-	ソーシャルワーク演習(専門)Ⅲ	-				2			<u> </u>			0
		Δ	ソーシャルワーク演習(専門)IV	2				2						0

		卒			開設	年次才	さよひ	単位			免	許	· 資	格
E 4	部門	要 授業科目		単位	1年次	2年次	3年次	4年次	再度履修	備考	保育士	幼稚園	認定 心理士	社会 福祉士
		Δ	保育実習指導 I	1		1					0			
専		Δ	保育実習I	2		2					0			
ı		Δ	保 育 実 習 指 導 Ⅱ	1			1				0			
ı	実	Δ	保 育 実 習 Ⅱ	2			2				0			
ı		Δ	保 育 実 習 指 導 Ⅲ	1			1				0			
門		Δ	保 育 実 習 Ⅲ	2			2				0			
ı	習	Δ	幼児教育実習指導 I	1		1						0		
ı		Δ	幼 児 教 育 実 習 I	1		1						0		
ı		Δ	幼児教育実習指導Ⅱ	1			1					0		
教		Δ	幼 児 教 育 実 習 Ⅱ	3			3					0		
ı	科	Δ	心 理 学 基 礎 実 験 I	2			2						0	
ı		Δ	心理学基礎実験Ⅱ	2			2						0	
ı		Δ	社会福祉現場実習指導	1		1								0
育	目	Δ	ソーシャルワーク実習指導I	1			1							0
ı		Δ	ソーシャルワーク実習Ⅰ	1			1							0
ı		Δ	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1				1						0
ı		Δ	ソーシャルワーク実習Ⅱ	5				5						0
科	ゼミ	0	専 門 基 礎 演 習	2	2									
ı	ナー	0	専 門 演 習 I	2			2						0	
ı	n	0	専門演習Ⅱ	2			2				<u> </u>		0	
	卒業	0	卒 業 研 究 演 習 I	2				2					0	
目	業研	0	卒 業 研 究 演 習 Ⅱ					2					0	
L	究	0	卒 業 研 究					4			 		0	
			一般教育科目											
	計		専門教育科目											
			合計	273										

教育学科 児童教育専攻

11 専門教育科目の構成

1. 教育学科児童教育専攻の教育目的

教育学科児童教育専攻では、初等教育(小学校・幼稚園)を中心にしながら、中等教育(英語)と特別支援教育に携わる教員の育成を目的とする。幼児期と児童期の連続性を踏まえ、かつ、英語教育、特別支援教育についても幅広く学び、理論と実践の融合を目指した教育を行う。

2. 教育学科児童教育専攻の特徴

教育学科児童教育専攻では、専門領域に関する大学での理論的な学習と、現場での実践的な学習を特に重視している。各教科の指導法に加え、障害のある子どもの実態とその支援について理解を深める。また、教育実習に加え、インターンシップを通して、小学校・幼稚園の実践についての理解を一層深める。

取得を希望する免許に応じて、2年次より3コース(幼小コース、小特コース、小中コース) に分かれ科目を履修する。授業は基本的にクラス単位で開講されるが、演習や実技中心の授業は、グループ単位で開講されるものもある。3年次の専門演習(ゼミナール)と4年次の卒業研究演習は、少人数による授業が中心となり、学生それぞれの関心・能力に合わせた指導を行う。

3. 教育課程の特色

教育学科児童教育専攻の専門教育科目は、教員として必要な知識・技能について、幅広い領域から、科目を選択できるよう設定されている。各科目は、学年進行に合わせて順序性と体系性に配慮して配置されている。1年次では、主に教育の基礎的事項及び教養的知識を学習する。2年次では、教育の骨組みとなる知識・方法・法規等を学ぶ。3年次では、ゼミ活動を通して、関心のある科目(領域)の知識や理解を深めるとともに、研究を進めるための基礎を学ぶ。4年次では、一連の研究活動を通して、分析力や考察力等を養う。

● 教育学科児童教育専攻専門教育科目の構成

部門	主な内容	開設年次
基礎科目	教育を学ぶことの意義	1 年次
基幹科目	教育専門の基礎	1~4年次
初等教育科目	専門的な知識・技能の習得	1~4年次
幼児教育科目	専門的な知識・技能の習得	1~4年次
英語教育科目	専門的な知識・技能の習得	1~4年次
特別支援科目	特別支援に関する知識・技能の習得	1~4年次
心理科目	心理に関する知識・技能の習得	2~4年次
実習科目	教育実習に関する知識・技能の習得	2~4年次
ゼミナール	演習	1 · 3年次
卒業研究	学びの集大成	4年次

2 履修方法

◆卒業要件単位

卒業するためには、以下の要件を満たし、合計 124 単位以上を履修しなければならない。

その内訳は一般教育科目(22単位)、教育学科児童教育専攻専門教育科目(102単位)である。それぞれについて履修上の要件が定められている。

1)一般教育科目

一般教育科目は 22 単位以上履修すること。その科目 内訳は以下のとおり。

●必修科目(計22単位)

1年次:「キリスト教学」、「基礎演習」、「女性と人権」、「自然科学入門」、「音楽の世界」、「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」、「情報処理」、「体育実技」

2年次:「リベラルアーツ総合A |、「体育講義 |

3年次:「リベラルアーツ総合B |

4年次:「リベラルアーツスタディーズB|

●選択科目

1年次:「日本語演習」、「リベラルアーツ基礎A」、「リ

ベラルアーツ基礎B」

2年次:「リベラルアーツ基礎C」、「リベラルアーツ

基礎D」

●自由科目(卒業要件単位に含まれない)

1年次:「ドイツ語コミュニケーション I・ I」、「ドイツ語リテラシー I・II」、「フランス語コミュニケーション I・II」、「フランス語リテラシー I・II」、「中国語コミュニケーション I・II」、「中国語リテラシー I・II」

1~4年次:「シーズンスポーツ」

2~4年次: 「スキルアップ英語」、「スキルアップドイツ語」、「スキルアップフランス語」、「ス

キルアップ中国語」、「スポーツ」

2~3年次:「実践フランス語 I 」、「実践中国語 I 」 3~4年次:「実践フランス語 II 」、「実践中国語 II 」 3年次:「リベラルスタディーズA 」「日本国憲法」

4年次:「キャリア形成論」

2) 専門教育科目

専門教育科目は、以下の要件を満たし、合計で 102 単位以上を履修すること。

教育学科児童教育専攻専門教育科目は、幾つかの科目群に分かれる。それぞれの部門において、履修しなければならない科目が設定されている。卒業に必要な 102 単位は、以下の要件を満たさなければならない。

教育学科児童教育専攻の卒業要件

下表のように基礎科目群から3単位、基幹科目群から5単位、初等教育科目から30単位、英語教育科目群から14単位、3コースの中で該当する1コースで指定する20単位、ゼミナール4単位、卒業研究2単位を修得しなければならない。

	科目群	履修方法	単位数
1	基礎科目	キリスト教教育論2単位及び、 その他4科目から1単位	3
2	基幹科目	「キャリアデザイン」と「英語児 童文学の世界」及び、「心理学概 論、社会福祉概論Ⅰ、学校臨床研 究Ⅰ、学校臨床研究Ⅱ」の4科目 から2単位	5
3	初等教育科目	教職概論、教育原理、教育制度論、 教育心理学、教育課程論、教育 方法論、生活、国語科教育法、 音楽科教育法、図画工作科教育 法、家庭科教育法、体育科教育法、 英語科教育法、道徳教育の理論 と方法、総合的な学習の時間の 指導法	30
4	英語教育科目	英語音声教育論、第二言語習得、 English Communication I、 English Reading I、English Reading I、異文化理解、英語 科教育法 I	14
5	コース	※以下の別表から該当するコー スの 20 単位以上	20
6	ゼミナール	専門基礎演習、専門演習Ⅰ・Ⅱ	4
7	卒業研究	卒業研究演習Ⅰ・Ⅱ	2

	······································
コース名	選択必修科目(20 単位以上選択)
幼小コース	国語、算数、音楽、図画工作、体育、外国語、教育相談、保育内容総論、保育内容(健康)、保育内容(環境)、保育内容(言葉)、保育内容(音楽表現)、保育内容(造形表現)、保育内容指導法 I 、幼児理解の理論と方法、時事英語 A、時事英語 B、観光英語
小特コース	国語、社会、算数、理科、外国語、生徒指導の理論と方法(進路指導を含む)、教育相談、特別活動の理論と方法、特別支援教育概論、知的障害者の心理・生理・病理、肢体不自由者の心理・生理・病理、知的障害教育総論、肢体不自由教育総論、病弱教育総論、視覚障害教育総論、聴覚障害教育総論、ADHD教育論、LD教育論、時事英語 B、観光英語
小中コース	国語、社会、算数、理科、外国語、生徒指導の理論と方法(進路指導を含む)、教育相談、特別活動の理論と方法、英語学概論、ことばと人間 I、ことばと人間 I、英語教育セミナー I、英語教育セミナー I、英米文学概論、英文学史 I、英文学史 I、英米文学の世界 I、英米文学の世界 I、英米文学の世界 I、英米文学の世界 I、 英米文学の世界 I、 英米文学の世界 I、 英米文学の世界 I、 英米文学の世界 I、 英米文学の世界 I、 大田の I、 English Writing I、 English Writing I、 Presentation Skills I、 Presentation Skills I、 Presentation Skills I、 早文化交流、イギリス文学史 I、イギリス文学史 I、 イギリス文学史 I、 イギリス文学史 I、 大野英語 A、 時事英語 B、 観光英語

◎キャップ制について

キャップ制とは、授業の予習や復習など教室外において学習する時間を考慮し、単位の過剰登録を防ぐため、 学期間・年間に履修登録できる単位の上限を設ける制度 である。

1年度あたり登録できる単位数は、前期・後期それぞれ 28単位、通年で 48単位を超えてはならない。

◆教員免許取得の要件単位

1)取得できる免許

小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(英語)、特別支援学校教諭一種免許状(知的障害・肢体不自由・病弱)

※取得できる免許は、原則として2つの校種までとする。 ただし、中学校教諭一種免許状(英語)、特別支援学 校教諭一種免許状をそれぞれ単独で取得することはで きず、小学校教諭一種免許状の取得が必要である。

2)条件となる科目

- a) 教員免許取得のためには、指定された科目の単位を修得しなければならない。必要な科目と単位数が定められており、その要件を満たすように科目履修する。(P113、115、116、117参照)
- b) 一般教育科目の日本国憲法(2単位)、情報処理(2単位)、英語コミュニケーション I (1単位)、英語コミュニケーション II (1単位)、体育講義(1単位)、体育実技(1単位)を修得しなければならない。
- c) 小学校教諭一種免許状・中学校教諭一種免許状を 取得するには、その他に、介護等体験を行うこと が必要である。これは、科目ではないため履修登 録し単位が認定されるものではないが、授業期間 中に社会福祉施設と特別支援学校で計7日間、介 護等について体験しなければならない。なお、幼 稚園教諭免許の取得については不要である。

3) 学外実習

a)教育実習

教員免許を取得するためには、学外で行う教育 実習を履修しなければならない。

b) 教育実習の履修要件

教育現場で実習を行うには、そのための最低限の知識や技能を身につけておく必要がある。教育実習を履修するにあたっては、必要な科目を修得していることが条件となる。また、学科による審査を経て、実習の可否を決定する。下表の要件を満たさない場合は、教育実習を行うことはできない。

●教育実習の条件となる科目

実習	事前に修得しておくべき科目	事前又は同時期に 履修すべき科目
幼児教育 実習 I (2年次)	教育原理、教育心理学、保育内容総論、 保育内容(音楽表現)、保育内容(造 形表現)、専門基礎演習	教職概論、教育制度論、 教育課程論、保育内容 (健康)、保育内容 (人 間関係)、保育内容 (環 境)、保育内容 (言葉)、 保育内容指導法 I、幼 児教育実習指導 I
幼児教育 実習Ⅱ (3年次)	特別支援教育論、教職概論、教育制度 論、教育課程論、教育方法論、保育内 容(健康)、保育内容(人間関係)、保 育内容(環境)、保育内容(言葉)、保 育内容指導法 I、幼児教育実習指導 I、幼児教育実習 I、及び、国語、 算数、生活、音楽、図画工作、体育 から2科目4単位以上	教育相談、幼児理解の 理論と方法、幼児教育 実習指導Ⅱ

	特別支援教育論、教職概論、教育原理、	初等教育実習指導
	教育制度論、教育心理学、教育課程論、	
(3年次)	教育方法論、国語、社会、算数、理科、	
	外国語、生活、全教科の教科教育法(10	
	科目)、道徳教育の理論と方法、総合	
	的な学習の時間の指導法、生徒指導の	
	理論と方法(進路指導を含む)、教育	
	相談、特別活動の理論と方法、専門基	
	礎演習	
山等教育	教職概論、教育原理、教育制度論、	
	教育心理学、教育方法論、道徳教	
	育の理論と方法、英語科教育法Ⅰ、	
	英語科教育法Ⅱ、英語科教育法Ⅲ、	
	英語科教育法Ⅳ、生徒指導の理論	
	と方法(進路指導を含む)、教育相	
	談、特別活動の理論と方法、英語	
	学概論、英語音声教育論、英米文	
	学概論、English Communication	
	I English Communication I.	
	English Communication II.	
	English Communication IV.	
	English Reading I, English	
	Writing I. Presentation Skills	
	I、異文化理解	
特別支援	特別支援教育概論、知的障害者の	初等教育実習指導
	心理・生理・病理、肢体不自由者	
(4年次)	の心理・生理・病理、病弱者の心理・	
	生理·病理、知的障害教育総論、	※3年次開講予定の特
	知的障害者指導法、肢体不自由教	
	育総論、肢体不自由者指導法、病	
	弱教育総論、病弱者指導法	ち、2科目は同時期
	視覚障害教育総論、聴覚障害教育	に履修することを可
	総論、ADHD 教育論、LD 教育論	とする。
		•

3 取得できる免許と資格

小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(英語)、特別支援学校教諭一種免許状(知的障害・肢体不自由・病弱)、司書教諭を取得できる他、下記の任用資格を取得できる。

児童指導員・・・卒業と同時に取得できる

児童福祉司・・・卒業後、指定施設における 1 年以上 の実務経験後に取得できる

児童自立支援専門員・・・

小学校教諭免許状の取得者で、1年 以上の実務経験後に取得できる

4 教育課程表の記号について

		要件」… 牟耒に関わる技耒科日 ・ 資格」… 免許・資格取得に関わる授業科	目
必	修		0
選排	己必何	冬(複数の科目から指定の単位数を必ず選択する)	\subset
選	択	(卒業要件単位)	\triangle
白	由	(交業更供単位には含まれない)	^

5 教育課程表

教育学科児童教育専攻教育課程表

		75° 185					および単位		重位		免	#/ -		資	格
台	祁門	卒業 要件	授業科目	単位	1年次	2年次	3年次	4年次	再度 履修	備考	幼稚園	小学校	英語 (中学校)	特別 支援	司書教諭
Г	М	0	キリスト教学	2	2										
-	G U	0	基 礎 演 習	2	2										
	ス	Δ	日 本 語 演 習	2	2										
	タン	0	女 性 と 人 権	2	2										
	ダ	0	自然科学入門	2	2										
	1	0	音 楽 の 世 界	2	2										
	ドー科	0	英語コミュニケーションI	1	1						0	0	0		
	日日	0	英語コミュニケーションⅡ	1	1						0	0	0		
	IJ	Δ	リベラルアーツ基礎A	2	2				可						
般	ベラ	Δ	リベラルアーツ基礎B	2	2				可						
	ル	Δ	リベラルアーツ基礎C	2		2			可						
	ア	Δ	リベラルアーツ基礎D	2		2			町						
	ッ	0	リベラルアーツ総合A	2		2			可						
	基	0	リベラルアーツ総合B	2			2		可						
	幹		リベラルアーツスタディーズA	2			2		可						
	科 目	0	リベラルアーツスタディーズB	2				2	可						
	キ科	-	キャリア形成論					2							
教	ヤ	-	情 報 処 理		2						0	0	0		
	リ ア目	\Diamond	日 本 国 憲 法				2				0	0	0		
		♦		1	1						+				
	外	\Diamond		1	1										
	71	\Diamond	ドイツ語リテラシーI	1	1										
		\Diamond	ドイツ語リテラシーⅡ	1	1										
		\Diamond	フランス語コミュニケーション【	1	1										
١.	国	\Diamond	フランス語コミュニケーションⅡ	1	1										
育		 	フランス語リテラシーI	1	1										
		\Diamond	フランス語リテラシー Ⅱ	1	1										
		\Diamond	中国語コミュニケーションI	1	1										
	語	\Diamond	中国語コミュニケーションⅡ	1	1										
	μμ	\Diamond	中国語リテラシーI	1	1										
		\Diamond	中国語リテラシーⅡ	1	1										
		-	スキルアップ英語	_			1		可						
~·	科	-	スキルアップドイツ語				1		可						
科	75	-	スキルアップフランス語				1		可						
		-	スキルアップ中国語				1		可						
		_	実践フランス語Ⅰ			- 2	2	Щ	可一						
	目	-	実践フランス語Ⅱ				2	_	可一						
	H	\Diamond					2	\sqsubseteq	可一一		_				
	体	♦			1		2	2	可			<u></u>			
	育	0			1	1					0	0	0		
	l	-	中 月 時 我 シ ー ズ ン ス ポ ー ツ				l		可		+		9		
月	科	\Diamond		1		1	1		可可						
	目	ackslash		1			1		ΗJ						

										開設	年次是	および	単位			免	部件	•	資	格
音	3門	卒業 要件		授 業	科	E	∃		単位			3年次		再度 屋修	備考		1	英語	特別	司書
L,										中伙	241-00	9小伙	411-00	7及19		幼稚園	小学校	(中学校)	支援	教諭
#	基		教			生		会	1	1				<u> </u>						
専	礎		教			統一		化	1	1					1単位以上選択必修					
	科		教	育と		学		爿	1	1										
	目	0	教キ	育 と リスト	1.1	代 教		会論	1 2	1 2				_)	╂				
		0	キ	ャリア	デ	が		コン	1			1		<u> </u>						
	基	0	心		 学	- 根		論	2	2				\vdash)	\vdash				
	古人	_	社			概	論	I	2	2				\vdash						
	幹	0	学			研	究	I	1			1		可	2単位以上選択必修		Δ			
	科	0	学			" 研		П	1			1		可)		Δ			
	•	_	英			± 0		界	2			2		,	,					
門	目	Δ	特			教		論	1		1					0	0	0		
		_	教	職		% 概		論	2		2			\vdash		0	0	0		$\overline{}$
	初	-	教	育		原		理	2	2				\vdash		0	0	0		
		0	教		制	<u>///</u> 度		論	2		2					0	0	0		
		0	教		心 心			学	2	2						0	0	0		
		0	教		 課	- 程		論	2		2					0	0	0		
		0	教		<u>方</u>	法		論	2		2					0	0	0		
		Δ	発		心			学	2	2							Δ			
		0	国					語	2	2							0			
教	等	Δ	社					会	2	2							0			
叙		Δ	算					数	2	2							0			
		Δ	理					科	2	2							0			
		0	生					活	2	2						0	0			
		Δ	音					楽	2	2							0			
		Δ	図	画		Т.		作	2	2						0	0			
		Δ	家					庭	2	2							0			
	教	Δ	体					育	2	2						0	0			
	47	Δ	外	[国			語	1	1							0			
		Δ	外	国 ;	語	活	i	動	2			2					Δ			
育		Δ	教	-	育			史	2	2							Δ			
		Δ	学	校 授	業		論	Α	2		2									
		Δ	学	校 授	業		論	В	2		2									
		Δ	授	業実	践	,	研	究	2				2				Δ			
		0		語 科	教		育	法	2			2					0			
	育	Δ	社	会 科	教		育	法	2			2					0			
		Δ	算	数 科	教		育	法	2			2					0			
		Δ	理	科	教	育	ĺ	法	2			2					0			
		0	生	活 科	教		育	法	2			2					0			
科		0	音	楽 科	教		育	法	2		2						0			
		0	図	画工作	科	教	育	法	2		2						0			
		0	_	庭 科	教			法	2		2						0			
	科	0	_	育 科	教			法	2		2						0			
		Δ	_	語 科				法	2			2		<u> </u>			0			
		Δ	_		<u>۔</u>	ア		4	1	1						-	_			
			_	徳教育の				\rightarrow	2		2						0	0		
		_	_	合的な学習の				\rightarrow	2		2					-	0	0		
			_	指導の理論と方				\rightarrow	2			2					0	0		
			教			相		談	2		-	2		<u> </u>		0	0	0		
Ħ	目	$\overline{}$	_	別活動の				\rightarrow	2		2						0	0		
		Δ	教	職実	践		演	習	2				2			0	0	0		

							開設年次および単位								1		V-				
垃	羽門	卒業		授	業	科	目		 単位		T			再度	備	考	夗	許	•	資	格
П	1511	要件		1文	未	77	Ħ		早1年	1年次	2年次	3年次	4年次	履修	TVHI	45	幼稚園	小学校	英語 (中学校)	特別 支援	司書教諭
Г	7.1	Δ	保 :	育	内	容	総	論	1	1							0		1 7 1007	~ //	4,21104
専	幼	Δ	保育			()	2		2			\vdash			0				
			保育				間関係	<u> </u>	2		2			\vdash			<u></u>				
	児		保育	内		(環境)	2		2						0				
		Δ	保育			- (言葉	<u> </u>	2		2			\vdash			0				
	教	Δ		<u></u> 内:		音	 楽 表 現	<u> </u>	2	2	-			$\vdash \vdash \vdash$			0				
		Δ	保育				形表現		2	2				\vdash							
	育	Δ	保育	内		指	導法	I	2		2			\vdash			0				
				内		指			2		2			\vdash							
	科	Δ		f 「	実	践		究	2		-		2	\vdash							
			障	害		<u></u> 足	保	育	2		-		2								
門	目						<u>ペース</u> 論と方		2			2		\vdash			0				
			英	語		学	概概	論	2		2	۷		$\vdash \vdash$					0		
	英						<u> </u>	論	2	2				$\vdash \vdash$			-		0		\vdash
									-		0			\vdash			-				-
		Δ						I	2		2			\vdash			-		\triangle		
		Δ	ے ک حص				人 間 · 習	\(\alpha\) I	2		2			\vdash			-		\triangle		
		<u></u>				語	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	得	2		2			\vdash			-		\triangle		
		\triangle	英語教				セミナー		2				2	\vdash			-		\triangle		<u> </u>
		\triangle	英語教				セミナー		2				2	\longmapsto			-		Δ		<u> </u>
	語	\triangle		米	文	学		論	2			2	Ļ	\vdash			ļ		<u></u>		
教	PD	Δ	英	文		学 <u></u>	史	I	2				2	\vdash			-		<u> </u>		<u> </u>
		Δ	英	文		学	史	II	2		ļ .		2				├		Δ		ļ
		Δ	英米			の	世界	I	2			2					├		Δ		<u> </u>
		Δ	英米			(T)	世界	П	2			2		\longmapsto			-		\triangle		
		<u> </u>					icatio		2		2			\vdash			↓		0		
							icatio		2		2			\sqcup					0		
							icatio		2		2			\longmapsto			↓		0		<u> </u>
	教						icatio		2		2			\sqcup					0		
							ading		2	2	_			\longmapsto			├		0		
*							ading		2		2			\sqcup			ļ		Δ		
育		Δ	Eng	l í	s h	Rea	ading	g III	2		2			\sqcup					Δ		
		Δ	Eng	l i	s h	Rеa	ading	g IV	2			2		\sqcup					Δ		
							itin;		2			2		\sqcup					0		
		Δ	E n g	l i	s h	W r	itin	g II					2	\sqcup							<u> </u>
	育						i t i n ;		-				2	\sqcup					Δ		
	Ħ	<u> </u>					S k i l l					2		\sqcup			₽		0		
							S k i l l		-			2		\sqcup					Δ		
		0		文		Ľ	理	解			2			$\sqcup \sqcup$			<u> </u>		0		<u> </u>
		Δ		文			交	流	-		2		Щ	$\sqcup \sqcup$			↓				
科							化 史		2				2	$\sqcup \sqcup$			<u> </u>		Δ		
		Δ	_				化 史					:	2	$\sqcup \sqcup$			<u> </u>				
		0			科			I	2	2									0		
	科	Δ					育 法	П	2		2			\bigsqcup			<u> </u>		0		
		Δ					育 法	Ш	-		2						<u> </u>		0		
		Δ		į į				IV	2			2		$oxed{oxed}$					0		
		Δ	英 語	科	授美	業 実	民践演	習	2			2									
		Δ	時	事	į	英	語	Α	2			:	2								
		Δ	時	事	4	英	語	В	2			:	2	$oxed{oxed}$							
		Δ	観		光		英	語	2			:	2	$oxed{oxed}$							
目		Δ	0verse	as	Stud	ly F	Preparat	ion	2			2									
	Ħ	Δ	0 v e	r	s e a	s	Stud	lу	4			4									

	立7 日日 卒業				開設	年次は	および	び単位	再度		夗	<u>#</u> /†:		資	格
台	17月	要件	授業科目	単位	1年次	2年次	3年次	4年次		備考	幼稚園	小学校	英語 (中学校)	特別 支援	司書 教諭
		Δ	特別支援教育概論	2	2									0	
専	特	Δ	知的障害者の心理・生理・病理	2		2								0	
		Δ	肢体不自由者の心理・生理・病理	_		2								0	
	別	Δ	病弱者の心理・生理・病理	_		2								0	
	73.3	Δ	知 的 障 害 教 育 総 論	_		2								0	
	+-	Δ	知 的 障 害 者 指 導 法	_			2							0	
	支	Δ	肢体不自由教育総論	_			2							0	
門	1-5	Δ	肢体不自由者指導法	_			2							0	
1 1	援		病 弱 教 育 総 論 病 弱 者 指 導 法	_			2							0	
			病 弱 者 指 導 法 視 覚 障 害 教 育 総 論	-		1	2							0	
	科	Δ	聴 覚 障 害 教 育 総 論	_		1								0	
		$\overline{}$	情緒障害教育総論	_		,		2						0	
	目	Δ	A D H D 教 育 論	_			2							0	
		Δ	L D 教 育 論	_			2							0	
教	ð.	Δ	学 習 心 理 学	$\overline{}$			2								
	心	Δ	認知心理学	_				2							
	理	Δ	臨 床 心 理 学	2		2									
		Δ	乳幼児心理学	2		2					Δ				
	科	Δ	児 童 青 年 心 理 学			2						Δ			
	П	Δ	家族 心理学	-			2								
	Ħ	Δ	カウンセリング法概説	. 2			2					Δ			
育		Δ	特別支援教育実習(事前事後指導を含む)	3				3						0	
	実		幼児教育実習指導Ⅰ	_		1					0				
			幼児教育実習Ⅰ	-		1					0				
	習	-	幼児教育実習指導Ⅱ	_			1				0				
		<u> </u>	幼 児 教 育 実 習 Ⅱ 初 等 教 育 実 習 指 導	_			3				0				
	科	Δ	初 等 教 育 実 習 指 導 初 等 教 育 実 習				4					0			
科		Δ	中等教育実習指導	_			4	1					0		
	目	Δ	中等教育実習Ⅰ	_				2					0		
		Δ	中等教育実習Ⅱ	_				2					0		
	ゼ	<u> </u>	専 門 基 礎 演 習	_	2										
	ミナ	0	専門演習 I		_		1	$\vdash \vdash$							
	1	_	専門演習Ⅱ				1	\vdash							
	ル卒		卒 業 研 究 演 習 I				1	1							
目	業研	-													
H	究		卒業研究演習Ⅱ	_				1							<u> </u>
]関		学校経営と学校図書館	_			2								0
	i する		学校図書館メディアの構成学習指導と学校図書館	_			2	2							0
	Xの 前科		子 智 指 导 と 子 校 凶 青 朗 読 書 と 豊 か な 人 間 性					2							0
	- 目	-	情報メディアの活用												0
H			一般教育科目	_									l		
				262				\vdash							
	計		司書教諭に関する科目	_											
				336											
			[1990											

教育学科 健康教育専攻

11 専門教育科目の構成

1. 教育学科健康教育専攻の教育目的

教育学科健康教育専攻は、養護教諭や保健体育教諭など、今日の子どもたちが抱える健康課題を熟知し、子どもや保護者、社会のニーズに応え、子どもの発達を適切に支援できる専門家の育成を目指している。子どもたちの教育や発達、健康諸科学に関する専門的な知識や技能、教師としての実践的な知識や技能を基礎から学び、それらを教育や養護、看護などの現場体験を経る中で、生きた専門知識や技能として修得し、実践の場で活用する方法を身につけることが目標となる。

また狭い専門に留まることなく、関連する専門領域の科目も広く学び、幅広い教養も身に付けることで、物事に対する多様な見方・視点を養い、子どもたちの健康を多面的に理解できる専門家、確かな専門性に裏打ちされた健康教育の専門家を育成する。

2. 教育学科健康教育専攻の特徴

従来、本学では養護教諭を食品栄養学科の課程として養成してきたが、これを教育学科健康教育専攻の課程に移すことで、これまで以上に学校教育全体を深く理解し、子どもの多様な健康課題に寄り添える養護教諭を目指すことが可能となる。また中学・高校の保健体育教員養成課程も同時に開設することで、より総合的な観点から健康教育に取り組む人材を育成できる専攻となった。

本専攻は教育や養護、看護などの諸現場の現状と課題を踏まえた理論的な学習と、諸現場での実践的な学びを重視している。この理論と実践の相互的学びを通して、確かな専門性に裏付けられた、即戦力としての能力が身に付くようになっている。また参加型の少人数教育が行われることにより、知識・技能を活用する能力や批判的・論理的な思考力、課題解決力、表現力そして教師としての人間力の育成が目指され、教育者としての総合的な力量形成に資するようになっていることを特徴としている。

3. 教育課程の特色

教育学科健康教育専攻の教育課程は、一般教育科目、専門教育科目に大別される。一般教育科目は、社会が抱える様々な課題など専門領域とは異なる領域に目を向けさせ、学生諸姉の物事を考える視点の多様化に資するであろうし、また大学での学び方など実践的な学びも提供してくれるだろう。一方、専門教育科目は、1年次では教育について幅広く学び、健康教育に必要な基礎的な知識と技能を修得する。2年次以降は健康教育をめぐる専門的な知識や技能を高め、教育現場など各実践の場を経験する中で、実践力を磨いていく。4年次には「教育実習」「養護実習」を通して実践力を確かなものにするとともに、「卒業研究」によって、4年間の学びを完成させることになる。

2 履修方法

◆卒業要件単位

卒業するためには、以下の要件を満たし、かつ合計 124単位以上を履修しなければならない。

1)一般教育科目

一般教育科目は 32 単位以上履修すること。その科目 内訳は以下のとおり。

●必修科目(計32単位)

1年次:「キリスト教学」、「基礎演習」、「日本語演習」、「女性と人権」、「自然科学入門」、「音楽の世界」、「英語コミュニケーション I・Ⅱ」、「リベラルアーツ基礎B」、「情報処理」、「体育実

2年次:「英語リテラシーⅠ・Ⅱ」、「リベラルアーツ 基礎D」「リベラルアーツ総合A」、「体育講義」

3年次:「リベラルアーツ総合B」、「リベラルアーツ スタディーズA |

4年次:「リベラルアーツスタディーズB|

●選択科目

1年次:「リベラルアーツ基礎A」 2年次:「リベラルアーツ基礎C」

●自由科目(卒業要件単位に含まれない)

1年次:「ドイツ語コミュニケーション I・ I」、「ドイツ語リテラシー I・II」、「フランス語コミュニケーション I・II」、「フランス語リテラシー I・II」、「中国語コミュニケーション I・II」、「中国語リテラシー I・II」

1~4年次:「シーズンスポーツ」

2~4年次: 「スキルアップ英語」、「スキルアップドイツ語」、「スキルアップフランス語」、「ス

キルアップ中国語」、「スポーツ」

 $2\sim3$ 年次:「実践フランス語 I 」、「実践中国語 I 」 $3\sim4$ 年次:「実践フランス語 I 」、「実践中国語 I 」

3年次:「日本国憲法」 4年次:「キャリア形成論|

2) 専門教育科目

専門教育科目は以下の要件を満たし、合計で 92 単位以上履修すること。

①専門教育科目:基礎科目の「教育と共生社会」等全5

科目:3単位

②専門教育科目: 基幹科目のうち必修科目「キャリアデ

ザイン」1単位を含め、3単位以上

③専門教育科目:ゼミナール6単位 ④専門教育科目:卒業研究8単位

①~④の合計:20単位

残り72単位の専門教育科目は、上記科目以外の専門教育科目から任意に選択し履修する。ただし後掲の教育課程表中の「卒業要件」に「◇」印のついた「教職に関する科目」は卒業要件単位ではないので、それらを含めることはできない。

3) 学外実習について

免許や資格を取得するためには、学外実習を履修しなければならないが、その実習に対応した知識や技能が要求される。そのため学外施設での実習を履修する要件となる科目を定める。それらの科目の単位(事前または同時期に受講)を取得していなければ原則的に実習を受けることができない。

履修要件となる科目一覧

○養護教諭一種免許状

• 「臨床看護実習」(3年次2月頃)の要件科目

養護に関する科目

「学校看護学」、「看護学実習 I 」、「看護学実 習 II |

(「看護学実習Ⅱ」については同時期履修でも可)

「養護実習」(4年次前期)の要件科目

教育の基礎的理解に関する科目等

「教育原理」、「教職概論」、「教育制度論」、「教育心理学」、「特別支援教育論」、「教育課程論」、「教育課程特論」、「教育法論」、「生徒指導 B」、「教育相談」

養護に関する科目

「栄養学(食品学を含む)」、「解剖生理学」、「生理学」、「学校保健」、「学校看護学」、「養護概説」、「看護学実習 I 」、「看護学実習 I 」

- ※併せて「教育の基礎的理解に関する科目等」のうち「教育相談」を除いた科目平均が70点以上であること。
- ※「教育相談」は4年次再履修の場合でも認める。

○中学保健体育教諭一種免許状

• 「教育実習」(4年次前期または後期)の要件科目

教育の基礎的理解に関する科目等

「教育原理」、「教職概論」、「教育制度論」、「教育心理学」、「特別支援教育論」、「教育課程論」、「道徳教育の理論と方法」、「総合的な学習の時間の指導法」、「特別活動の理論と方法」、「教育方法論」、「生徒指導A(進路指導を含む)」、「教育相談」、「保健体育科教育法I」、「保健体育科教育法II」、「保健体育科教育法II」、「保健体育科教育法II」、「保健体育科教育法II」、「保健体育科教育法II」、「保健体育科教育法III」、「保健体育科教育法III」、「保健体育科教育法III」、「保健体育科教育法III」、「保

教科に関する専門的事項

「スポーツ実技A・B・C・D」、「体育原理」、「体育心理学」、「体育経営管理学」、「体育社会学」、「運動学」、「生理学」、「衛生学」、「公衆衛生学」、「基礎医学(こどもの健康課題)」、「精神保健」、「救急処置(救急看護法)」、「学校保健」

※併せて「教育の基礎的理解に関する科目等」の うち「教育相談」を除いた科目平均が70点以 上であること。 ※「教育相談」「基礎医学(こどもの健康課題)I」 は4年次再履修の場合でも認める。

○高等学校保健体育教諭一種免許状

教育の基礎的理解に関する科目等

「教育原理」、「教職概論」、「教育制度論」、「教育心理学」、「特別支援教育論」、「教育課程論」、「総合的な学習の時間の指導法」、「特別活動の理論と方法」、「教育方法論」、「生徒指導A(進路指導を含む)」、「教育相談」、「各教科教育法 I」、「各教科教育法 I」、「各教科教育法 II」

教科に関する専門的事項

「スポーツ実技A・B・C・D」、「体育原理」、「体育心理学」、「体育経営管理学」、「体育社会学」、「運動学」、「生理学」、「衛生学」、「公衆衛生学」、「基礎医学(こどもの健康課題)I」、「精神保健」、「救急看護法」、「学校保健」

- ※併せて「教育の基礎的理解に関する科目等」のうち「教育相談」を除いた科目平均が70点以上であること。
- ※「教育相談」「基礎医学(こどもの健康課題) I 」 は4年次再履修の場合でも認める。

●キャップ制について

全体の学修計画 (P.20) に記載されているように、授業の予習や復習など教室外で行う学習の時間を考慮し、単位の過剰登録を防ぐため、学期間・年間に履修登録できる単位の上限を設ける制度である。 1 年度あたり登録できる単位数は、前期、後期それぞれ 28 単位、通年で 48 単位を超えてはならないとされている。

3 取得できる免許と資格

健康教育専攻では、次の免許状と資格を取得することができる。

- ·養護教諭一種免許状
- ·中学校教諭一種免許状(保健体育)
- · 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)
- · 任用資格: 社会福祉主事

4 教育課程表の記号について

- ・「卒業要件」… 卒業に関わる授業科目
- ・「免許・資格」… 免許・資格取得に関わる授業科目

必 修 ……………………………………………○ 選択必修 (複数の科目から指定の単位数を必ず選択する)……

選 択 (卒業要件単位) △

自 由 (卒業要件単位には含まれない)……… ◇

5 教育課程表

教育学科健康教育専攻教育課程表

		1 - 116			開設	年次才	さよび	単位			免 許	•	資 格
台	17月	卒業 要件	授 業 科 目	単位	1年次	2年次	3年次	4年次	再度 履修	備考	保体 (中学校)	保体 (高校)	養護
\vdash		0	キリスト教学	2	2						(T-PIX)	(同代文)	
_	M G	-	基礎演習	2	2								
	Ü	0	日本語演習	2	2								
	ス	<u> </u>	女性と人権	_	2								
	タ	0	自然科学入門	2	2								
	ン	<u> </u>	音楽の世界	2	2								
	ダー	-	英語コミュニケーションI	1	1						0	0	0
	ド	_	英語コミュニケーションⅡ	1	1						0	<u> </u>	0
	科	\vdash	英 語 リ テ ラ シ ー I	1	1	1							
般		-	英 語 リ テ ラ シ ー I			1							
/IIX				1		Ţ			=				
	リベ			2	2				可可				
	ラ	<u> </u>		2	2	9			可可				
	ルア			2		2			可				
]	0	リベラルアーツ 基礎 D	2		2			可				
	ツ 基	0	リベラルアーツ総合A	2		2			可				
	幹	0	リベラルアーツ総合 B	2			2		可				
tar	科日	0	リベラルアーツスタディーズA	2			2		可				
教	日キ科		リベラルアーツスタディーズB	2				2	可				
	ヤヤヤ	Ľ	キャリア形成論	2				2					
	リュロ	\vdash	情 報 処 理 日 本 国 憲 法	2	2		0				0	0	0
	ア目	\Diamond	ロ 平 国	1	1		2				0	9	9
	外	\Diamond	ドイツ語コミュニケーション I	1	1								
		\Diamond	ドイツ語リテラシーⅠ	1	1								
		\Diamond	ドイツ語リテラシーⅡ	1	1								
		\Diamond	フランス語コミュニケーションI	1	1								
育	玉	\Diamond	フランス語コミュニケーション Ⅱ	1	1								
		-	フランス語リテラシーI	1	1								
		\Diamond	フランス語リテラシーⅡ	1	1								
		\Diamond	中国語コミュニケーションI	1	1								
	語	\Diamond	中国語コミュニケーションⅡ	1	1								
	111	\Diamond	中 国 語 リ テ ラ シ ー I	1	1								
		\Diamond	中 国 語 リ テ ラ シ ー Ⅱ	1	1								
		\Diamond	スキルアップ英語				1		可				
科		-	スキルアップドイツ語	1			1		可				
	科	H	スキルアップフランス語	1			1		可				
		١	スキルアップ中国語				1		可				
		⊢∸⊣	実 践 フ ラ ン ス 語 I	2		2	2		可				
		-	実践フランス語Ⅱ			,	2	4	可				
	目	-	実践中国語 目話Ⅱ 実践中国語 II	-		2	2 .	2	可可				
	体	♦	· ·	1	1		4	-	可		0	(i)	0
	育	0 0		1	1	1					0	0	0
月	科	\Diamond	シーズンスポーツ	1			 1		可				
		\Diamond	スポーツ			-	1		可可				
	目	\Diamond	ス ボ ー ツ	1			1		□□				L

					開設年次および単位			単位			免 許・		資 格	
音	[]門	^{卒業}		単位		2年次			再度 履修	備考	保体			
					1+1	2-10	0+IX	1-10	1/21/5		(中学校)	保体 (高校)	養護	
	基		上 会	1	1									
専	礎		文 化	1	1					1単位以上選択必修				
	科		<u></u> у ј	1	1									
	目	○ 教 育 と 現 代 者 ◎ キ リ ス ト 教 教		1	1					J				
			育 論 イン	2	2]	1							
	基	○ キャリアデザー○ 心 理 学 概	1 ノ	2	2		L							
	幹	O 社 会 福 祉 概 記		2	2									
	科		# I	1			1		可	2単位以上選択必修				
	目	〇学校臨床研 第		1			1		可					
		△ 発 達 心 理	- 学	2	2				Ť		Δ	Δ	Δ	
門		Δ E	語	2	2									
11	学	△社	会	2	2									
		△算	数	2	2									
		△理	科	2	2									
	校	△ 教 育	史	2	2	0								
		Δ 学 校 授 業 論 Δ 学 校 授 業 論		2		2					-			
		□ □ ○<		2	2						0	0	0	
	教	○ 教 育 制 度	論	2	2						0	0	0	
		◎ 教 職 概	論	2	2						0	0	0	
		◎ 教 育 心 理	学	2		2					0	0	0	
教	育	◎ 教 育 方 法	論	2		2					0	0	0	
	'	△ 教 育 相	談	2			2				0	0	0	
		◎道徳教育の理論と	方法	2		2					0			
	科	◎特別活動の理論と	方法	1	-	1					0	0		
	1-1	〇教育課程	論	1	-	1			_		0	0	0	
		○ 聚介無程存為(這該・総合的な余程の時間・ ○ 生徒指導 A (進路指導を:		2		2					0	0	0	
		〇生 徒 指 導	B	2		2							0	
	目			2				2						
		△授業実践研究		2				2						
	A.本 七空	△ 特 別 支 援 教 育	既論	2	2									
育	特援	[◎ 特別文援教 f	育 論	1		1					0	0	0	
	別科		総 論	2				2						
	支目		育論	2			2							
	/ · H	 Δ L 	論				2					_		
		△ 精 神 保	健		0	2					0	0	0	
	保	Δ 衛 生 Δ 公 衆 衛 生	学 学	2	2	2					0	0	0	
		△ ☆ ※ ★ ★ ★ △ 学 校 保	子 健			2					0	0	0	
	健	△ ス ポ ー ツ 実 打							可		0	0		
	A	△ ス ポ ー ツ 実 打	支 B	1]			可		0	0		
科		<u>Δ</u> スポーツ 実 打		1		1			可		0	0		
4[=1	•	Δ ス ポ ー ツ 実 <u>İ</u>]	l		可		0	0		
		△ 体 育 原 △ 体 育 心 理	理 学	2	2	2					0	0		
	養	△ 体 育 心 理 △ 体 育 経 営 管	<u>于</u> 里 学	2			2				0	0		
		△ 体 育 社 会	- 学	2			2				0	0		
	護	△運動	学 学	2		2					0	0		
		Δコーチング	論	2		2								
	科	Δ ト レ ー ニ ン /	HIN			2								
	17	Δ 体 力 測 定 Δ 生 理	<u>法</u> 学	2		2								
	1.1	Δ 生 理 Δ 救 急 処 置 (救 急 看 護		2			2				0	0	0	
月	目	Δ (秋 志 祖 (4)	談			2							0	
		△養護概	説				2						0	
											-			

門教	門 保健・養護科目 心理		授業 料目 保健 教育 保健 教育 な差 選要 交額 要差 変数 要差 数育 研究 調査 養護 実践 資額 養護 実践 演習 健康 要 基礎医学(こどもの健康課題) I 基礎 (こどもの健康課題) I 基礎 (こどもの健康課題) I 基礎 (こどもの健康課題) I 基礎 (こと) A 会 (こと) A<	単位 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2	2 2 2 2	3年次 2 2	4年次	再度 履修	備考	保体(中学校)	保体(高校)	養護 ⑤ ⑥
門教	健・養護科目心		栄養学(食品学を含む) 解 当 生 理 学 免 疫 学 教育研究調查法 法 養護実践。学概論 強 習 学校保健康教育社会学 全 健康教育社会学 基礎医学(こどもの健康課題) II 基礎医学(こどもの健康課題) II	2 2 2 2 2 2 2 2 2	2	2 2 2							0
門教	健・養護科目心		解 剖 生 理 学 免 疫 度 学 教育研究調查法 法 法 法 養護 実践 学 概論 選 資 要 校保 健康 中 使 中 健康 教育社会学 基礎医学(こどもの健康課題) II 基礎医学(こどもの健康課題) II	2 2 2 2 2 2 2 2	2	2 2 2	2						0
門教	・養護科目心		検 接 学 教育研究調査法 法 養護 実践 学 概論 論習 養護 実践 演習 と 女保健 史健 史 健康教育社会学 基礎医学(こどもの健康課題)I 基礎医学(こどもの健康課題)II	2 2 2 2 2 2 2	2	2 2	2						-
門教	・養護科目心		教育 研究 調査 養護 実践 学概 養護 実践 演習 学校 保健 史 健康 教育 社会 学基礎医学(こどもの健康課題) 基礎医学(こどもの健康課題) II	2 2 2 2 2 2		2 2	2						0
判数	養 護 科 目 心		養護実践学概養護実践演習学校保健史史健康教育社会学基礎医学(こどもの健康課題) I基礎医学(こどもの健康課題) II	2 2 2 2 2		2 2							
判数	護 科 目 心	Δ Δ Δ Δ Δ	養 護 実 践 演 習学 校 保 健 史健 康 教 育 社 会 学基礎医学 (こどもの健康課題) I基礎医学 (こどもの健康課題) II	2 2 2 2		2			\vdash				
判数	護 科 目 心	Δ Δ Δ Δ Δ	学校 保健 使 史 健康 教育 社会 学 基礎医学(こどもの健康課題) II 基礎医学(こどもの健康課題) II	2 2 2									
教	科目心	Δ Δ Δ Δ	健 康 教 育 社 会 学 基礎医学(こどもの健康課題)I 基礎医学(こどもの健康課題)II	2		ا ا							
教	目心	Δ Δ Δ	基礎医学(こどもの健康課題) I 基礎医学(こどもの健康課題) II	2		2							
教:	目心	Δ Δ Δ	基礎医学(こどもの健康課題) II	-		2						_	
教:	心	Δ					2		\sqcup		0	0	
教:		Δ	学 校 春 蓮 学	2			2		\sqcup			0	
教:				2		2			\vdash		-		0
	理	\sim	学習心理学	2			2		\vdash		-		
	埋	$\overline{}$	認知 心理学	2				2	\vdash		-		
			臨 床 心 理 学 児 董 青 年 心 理 学	2		2			\vdash				
	科	$\overline{}$	児童青年 中型学 家族 心理学	2		2	2		\vdash		-		
	``		カウンセリング法概説	2			2		\vdash		_		
	目		カウンセリング法演習	2			2		\vdash				
l ⊦	\dashv	_	A D<	2	2				\vdash		╁		
:	福	_	<u>七</u>	2				2	\vdash				
育	-	Δ	<u>ソーシャルワークの基礎 I</u>	2		2			\vdash				
	祉	Δ	ソーシャルワークの基礎 I	2		2							
:	科	_	社 会 保 障 論 I	2		2					1		
		_	社 会 保 障 論 Ⅱ	2		2							
			公 的 扶 助 論	2			2						
	実		臨床看護実習	4			4		H				0
科	習		看 護 学 実 習 I	2			2						0
	科目	$\overline{}$	看 護 学 実 習 Ⅱ	2			2		H				0
	ゼ		専門基礎演習	2	2								
	ミナ		専門演習I	2			2		\vdash		\vdash		
	1		<u>寺</u> 門演習Ⅱ	2			2		\vdash				
	ル 卒	_	<u>卒 業 研 究 演 習 I</u>	2			2	2	H		\vdash		
	業	-		2				2	\vdash		1		
 	研	0							\vdash				
教	究		卒 業 研 究 総合的な学習の時間の指導法	4		1		4	$\vdash \vdash \vdash$		0	<u></u>	$\overline{}$
	ı	\Diamond		2		2			$\vdash \vdash \vdash$			0	-
ಾ			保健体育科教育法Ⅱ	2		2			$\vdash \vdash \vdash$		0	0	
13	-		保健体育科教育法Ⅲ	2			2		\vdash		0	Δ	
関	3		保健体育科教育法IV	2			2				0	Δ	
す	_	$\overline{}$	教職実践演習(中・高)	2				2			0	0	
る			教職実践演習(養護教諭)	2				2					0
		\Diamond	教育実習A(事前事後指導を含む)	5				5			0	*	
科	- 1	_	教育実習 B (事前事後指導を含む)	3				3				0	
且		\Diamond	養護実習(事前事後指導を含む)	5				5	$\sqcup \sqcup$				0
			一般教育科目	66									
	量上		専 門 教 育 科 目	173					L T				
	計		教職に関する科目	25									
			合計	264							1		